

変革の時代の経営を考える

第29回目の『実学サロン』の案内を致します。講師は毎回校友です。社会で活躍する校友や在校生にとって、ビジネス経験や研究活動の経験を聞くことは、楽しく有意義なことです。魅力的な研究開発活動、エンジニアリングやマネジメントは、その道で体得された方に聞くのが一番です。

今回の実学サロンの講師の土田英治氏は、卒業後すぐに岐阜県各務原市に戻り、実家の家業である丸嘉工業で金属加工の仕事に従事し、自動車関連部品の他、医療機器用部品、電機関連部品などを生産している。また、中国の大連市に丸嘉大連を設立し電磁ブレーキなどを中心に製造している。現在は、冷間鍛造技術分野での新たなイノベーションや、自社開発技術の他分野への転用にチャレンジしている。地方に根付いた産業を守り、しかも新たなイノベーションにチャレンジしている経営の経緯から、これからの経営について語っていただければと思います。

なお、講演会終了後に校友倶楽部で、懇親会も予定されています。皆さまお誘い合わせの上、ご参加下さい。交流の輪を広げましょう。

芝浦工業大学校友会 会長 鈴見 健夫
副会長・総務広報委員長 林田 和雄

□テーマ 丸嘉工業の経営と冷間鍛造

土田 英治 (つちだ えいじ)

丸嘉工業(株) 代表取締役会長・社長
1969年3月 金属工学科卒業

- 日時: 2019年4月12日(金) 18:30~20:00 (講演60分、質疑30分)
- 場所: 芝浦工業大学芝浦キャンパス内 3階 301教室
〒108-0023 東京都港区芝浦3-9-14
【アクセス】 JR山手線・京浜東北線田町駅芝浦口から徒歩3分
都営地下鉄三田線三田駅から徒歩5分
(http://www.shibaura-it.ac.jp/about/campus_shibaura.html)
- 参加費: 無料 (但し、懇親会参加者: 2,000円、講座終了後、懇親会を開きます)
- 定員: 80名
- 申込方法: FAX(03-5445-9635)
またはEメール(sitfriends@shibaura-koyu.jp)にて、氏名、所属、住所、電話番号、Eメール、卒業学科・年次および懇親会参加・不参加を明記して、お申し込み下さい。
- 主催: 芝浦工業大学校友会

芝浦工業大学校友会

第29回 実学サロン

●日時：2019年4月12日(金)18：30～20：00

●場所：芝浦工業大学 芝浦キャンパス内教室（東京都港区芝浦）3階301教室

●講演概要

土田英治氏は、金属工学科を卒業後すぐに岐阜県各務原市に戻り、父親の経営する金属加工の丸嘉工業に勤務した。

1989年には二代目社長に就任し、業績を伸ばすと共に冷間鍛造工法を用いた超深穴加工技術を開発するなどして、(株)ジェイテクトや(株)不二越などに自動車関連部品を供給してきた。

トヨタ自動車のお膝元の岐阜県で、トヨタイズムのサプライチェーンに組み込まれながらも、電磁ブレーキなどの電機関連部品やX線CT用軸など医療機器用部品を生産し、付加価値の高いトータル精密加工組立メーカーとしても頑張っている。

自動車産業が大きな曲がり角にある現在、如何にして生き残り、如何にして地場産業のすそ野を広げて行くか、日夜奮闘している現場の姿を紹介する。

[芝浦工業大学 芝浦キャンパスの地図]



【講師略歴】土田 英治（つちだ えいじ）氏

<略歴>

1969年3月 芝浦工業大学金属工学科卒業。
同年 丸嘉工業(株)入社。
1989年 丸嘉工業(株)代表取締役社長(現在)。

<アクセス>

JR山手線・京浜東北線「田町駅」芝浦口から徒歩3分
都営地下鉄・三田線・浅草線「三田駅」から徒歩5分

<申し込み> 下記項目に記入の上、FAXまたはeメール(sitfriends@shibaura-koyu.jp)でお申し込み下さい。

- 氏名： _____ ●所属： _____
- 住所： _____
- 卒業学科： _____ ●卒業年次： _____
- 電話番号：(____) _____ - _____ ●eメール： _____
- 懇親会：[参加、不参加](該当するところに○を付けてください) 講座終了後、1時間程度の懇親会を開きます。

芝浦工業大学校友会事務局 〒108-0023 東京都港区芝浦3-9-14

TEL:03-5445-9634 FAX:03-5445-9635

お
申
込

FAX:(03) 5445-9635